

この申込書はパソコンから直接ご入力ください

(ウェブサイト)
【平成28年12月版】

一般社団法人全国銀行協会
全国銀行個人信用情報センター御中

登録情報開示申込書 本人用

平成 年 月 日

個人情報保護法第29条にもとづきセンターが定める手続方法により、私に関する登録情報の開示を申し込みます。
私の開示報告書の送付は、次の2つの方法のうち、マークを付けた方にしてください。

(注：マークがない場合は原則どおり、より確実にご本人にお届けする本人限定受取郵便で送付します。

この場合、受取りにあたってご本人以外は受け取れないこと、本人確認資料の提示が必要であることにご留意ください。)

本人限定受取郵便 簡易書留

※該当項目を選択してください

申込人名義 姓 名 生年月日 西暦 明治 大正 昭和 平成 押印 印 性別 男 女 ※押印・署名をお忘れなく

現住所 (報告書送付先) 〒 建物名

住所 都道府県(例:東京都) 市区郡・町名・丁目・番地・部屋番号(例:千代田区丸の内1-3-1-305) ※マンション名等は「建物名」欄にご記入ください。

(電話番号) () - () 勤務先名

現住所以外の住所等 ご記入いただいた住所で確認できた情報を開示しますので、ローン等の契約をしたことのある勤務先住所等も含め、現住所以外にお調べになりたい住所がございましたら漏れなく記入してください。

〒 住所 〒 建物名

〒 住所 〒 建物名

〒 住所 〒 建物名

日中の連絡先 (日中にお問合せできる電話番号) () - () 開示申込の目的

※二重枠内は当センターの使用欄ですので、記入しないでください。 本人確認資料は2種類入れましたか? 「通知カード」は、本人確認資料に当たりません。

本人確認資料 1. 運転免許証等 2. パスポート 3. 住民基本台帳カード 4. 個人番号カード(写真あり) 5. 在留カード等 6. 健康保険証 7. 住民票 8. その他() 新姓 旧姓 アルファベット 付記事項 No. 受付 操作 照合 検印

※該当項目に印をつけご記入ください。 備考欄

□1. 開示を受けるように誘導されたため
・誘導元の会社名[]
・誘導内容[]
□2. 借入やクレジットカードの発行等を断られた:
□3. 上記以外[]

開示報告書は、1週間から10日ほどでお送りします。

半角カタカナで必ずご記入ください。ただし、アルファベット名の場合は、「姓(カナ・漢字)」「名(カナ・漢字)」のご記入は省略可能です。

旧姓の情報旧氏名の開示を受けられる方は、**現氏名の申込書とは別に、旧氏名(フリガナ、漢字)を記入した申込書をご提出**いただくとともに、旧氏名を確認できる資料(戸籍謄本等)が必要となります。

すべての記入終了後は、PDFの印刷ボタンではなく、こちらの印刷ボタンを押下(クリック)して印刷してください。

「本人限定受取郵便」または「簡易書留」のうち希望する郵送方法を必ず選択してください。選択がない場合は原則どおり、本人限定受取郵便で送付します。

アルファベットによる金融機関との契約がある場合にのみご記入ください。

「姓(カナ・漢字)」「名(カナ・漢字)」「生年月日」「現住所」(郵便番号・都道府県・市区郡～部屋番号)「自宅電話番号」欄は、必ずすべて記入してください。郵便番号がご不明な場合は、「999-9999」をご入力ください。

都道府県名と以下の住所は分けてご記入ください。

本人確認資料は2種類同封してください。

センター使用欄のため、ご記入しないでください。

1. 手書きとはせず、必ずすべてPCで打ち込んで印字してください。
2. 機械処理するので、枠の幅・高さ、用紙の大きさ、入力項目のフォント・字体・サイズを変更しないでください。
3. 帳票は、できる限り折り曲げずにA4のまま印刷して送付してください。

この申込書はパソコンから直接ご入力ください

印刷

一般社団法人 協会
全国銀行個人信託センター

登録情報開示申込書 本人用

個人情報保護法第29条第2項に基づき、本センターが定める手続方法により、私に関する登録情報の開示を申し込みます。私の開示報告書の送付先は、本センターが定める方法のうち、マークを付けた方にてご記入ください。マークがない場合は、原則どおり、より速便にご本人にお届けする本人限定受取郵便で送付します。ご本人以外に受け取れないこと、本人確認資料の開示が必要であることにご留意ください。

○本人限定受取郵便 ○簡易書留

姓 全 銀 協 名 次 郎

アルファベット名 R O B E R T Z E N G I N K Y O

現住所 〒 1 0 0 - 8 2 1 6 建物名 東銀協マンション

都道府県(例:東京都) 市区郡・町名・丁目・番地・部屋番号(例:千代田区丸の内1-3-1-305) ※マンション名等は「建物名」欄にご記入ください。

住所 東京都 千代田区丸の内 1-3-1-301

(自宅電話番号) (03) 9999-9999 勤務先 (株)全銀商事

現住所以外の住所等

〒 5 4 0 - 0 0 1 2 建物名

住所 大阪府 大阪市中央区谷町 3-3-5

〒 0 6 0 - 0 0 0 1 建物名

住所 北海道 札幌市中央区北一条西 5-3-2 F

本人確認資料は2種類入れましたか?

1. 運転免許証等 2. パスポート 3. 住民基本台帳カード

4. 外国人登録証明書等 5. 健康保険証 6. 住民票 7. その他()

付記事項

速達希望

署名・押印欄には、必ず、署名または押印をお願いします。

「丸の内1-3-1-301」と、部屋番号のみ記入し、マンション名は「建物名」欄にご記入ください(省略可です)。

申込みの内容を確認するために電話をする場合がございますので、日中にお問い合わせができる連絡先の電話番号もご記入ください。また、ご連絡がつかない場合、申込書に記載のいずれかにお電話をさせていただく場合がございます。

速達による送付を希望する場合は、郵送代金(280円分の切手)を同封し、開示申込書の備考欄に「速達希望」とご記入ください。

本人開示のお手続きについて (印字用)

一般社団法人全国銀行協会
全国銀行個人信用情報センター

1. 必要書類

郵送による本人開示には次の書類が必要です。それぞれの該当の説明をお読みいただき、ご準備のうえご郵送ください (郵送以外の方法はお受けしていません)。

必 要 書 類	ご説明項目
登録情報開示申込書	2. (1)
本人確認資料 (2種類)	2. (2)
開示手数料 (1,000円分の定額小為替証書)	2. (3)

(注) ・ **必要書類の不足、記入の不備等がある場合は、受け付けできませんので、送付前に再度ご確認ください。**

- ・ 上記の書類は、返却いたしませんので、ご了承ください。
- ・ 返信用封筒は不要です。
- ・ **旧氏名等の開示を同時に受けられる場合、追加の費用は不要です。**

2. 必要書類等の内容

(1) 登録情報開示申込書 (原本をご送付ください)

- ① 【ご記入例】および以下の注意事項をご参照のうえ、記入漏れのないようご記入ください。訂正等の際、訂正印は不要です。
- ② 現住所欄にご記入いただいた住所宛に登録情報開示報告書をお送りいたします。
- ③ ご記入いただいた住所で確認できた情報を開示しますので、ローン等の契約をしたことのある勤務先住所も含め、**現住所以外にお調べされたい住所がある場合には、その住所と郵便番号も記入してください。**なお、3件を超える場合には、任意の用紙にお調べされたい住所等を記載のうえ、ご同封ください。
- ④ 旧氏名や通称名の開示を受けられる方は、**現氏名の申込書とは別に、旧氏名等 (フリガナ、漢字) を記入した申込書を同封**いただくとともに、旧氏名等を確認できる資料 (戸籍謄本等) が必要となります。
- ⑤ 申込みの内容を確認するために電話をする場合がございますので、日中にお問い合わせができる連絡先の電話番号もご記入ください。また、ご連絡がつかない場合、申込書に記載のいずれかにお電話をさせていただく場合がございます。

[開示申込書 PDF に直接入力する際のご注意事項]

- A. 機械処理するので、枠の幅・高さ、用紙の大きさ、入力項目のフォント・字体・サイズを変更しないでください。
- B. 「本人限定受取郵便」または「簡易書留」のうち希望する郵送方法を必ず選択してください (下記 (4) 参照)。
- C. 「姓 (カナ・漢字)」「名 (カナ・漢字)」「生年月日」「現住所」(郵便番号・都道府県・市区郡～部屋番号)「自宅電話番号」欄は、必ずすべて記入してください。
- D. 「姓 (カナ)」「名 (カナ)」は、半角カタカナでご記入ください。
- E. **「アルファベット名」欄は、アルファベットによる金融機関との契約がある場合にのみご記入ください。**(ただし、アルファベット名のみ場合は、「姓 (カナ・漢字)」「名 (カナ・漢字)」のご記入は省略可能です。)
- F. 自宅電話番号がない場合は、携帯電話番号の記載も可能ですが、ひとつのみご記入ください。
- G. 「生年月日」(西暦・元号の別)、「性別」は、当該選択肢をクリックしてください。
- H. 帳票を折り曲げずに A4 のまま印刷してご送付ください。
- I. **署名・押印欄には、必ず、署名または押印をお願いします。**
(旧姓氏名が記載された用紙の押印欄には、新姓の印鑑を押印してください。)

(2) 本人確認資料 (2種類)

本人確認資料は、日本国内の官公庁等（健康保険組合を含み、外国政府機関を除く。）が発行したもので、有効期限内のものに限ります。

① 次のA～Lの書類のうち、氏名、生年月日が確認できる資料いずれか**2種類**（うち**1種類は現住所を確認できるもの**）を同封してください。

- A. 運転免許証（住所等に変更がある場合はうら面も）
- B. 運転経歴証明書（平成24年4月1日以降交付のもの）
- C. パスポート（現住所記載の面も）
- D. 住民基本台帳カード（顔写真があるものに限る）
- E. 個人番号カード（マイナンバーカード）（写真あり・表面のみ）

- F. 在留カードまたは特別永住者証明書
- G. 各種健康保険証（現住所記載の面も）
- H. 公的年金手帳（証書）

I. 福祉手帳（証書）

J. 戸籍謄本または抄本

K. 住民票（個人番号の記載のないもの）

L. 印鑑登録証明書

有効期限内のもののコピー
（氏名、生年月日、住所がわかるようにコピーしてください。）

発行日から3か月以内の原本

（注）個人番号(※)に関する「通知カード」は、本人確認資料に当たりませんのでご注意ください。

※「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（番号法）における「個人番号」をいう。以下同じ。

（注）個人番号が記載された「通知カード」や「個人番号カード」のうら面の写しをご送付いただいた場合は、ただちに復元不能な方法で廃棄いたします。また、個人番号の記載のある住民票をご送付いただいた場合は、個人番号部分を可視等識別不能な方法でマスキングを行います。

（注）運転免許証の住所が変更されている場合は、うら面もコピーのうえ同封してください。

（注）旧氏名等の開示を受けられる方は、旧氏名等を確認できる資料（戸籍謄本等）を同封してください。

② 上記をお持ちでない場合には、センターにお問い合わせください。

お問い合わせ窓口 フリーダイヤル **0120-540-558**

(※) 携帯電話、PHS等からおかけになる場合は、次の電話番号（通話料がかかります）までお願いします。
03-3214-5020

(3) 開示手数料

1,000円（ゆうちょ銀行発行の定額小為替証書。消費税、送料込み） (※)

- (※) ・「定額小為替証書」は、郵便局またはゆうちょ銀行直営店でお求めください。「定額」で額面1,000円分の証書をご購入ください。ご購入の際には、額面金額とは別に手数料がかかります。
- ・「定額小為替証書」には、表・裏とも記入欄がありますが、何も記入しないでご送付ください。
- ・「定額小為替証書」と「定額小為替払渡票」が繋がったものをご送付ください。
- ・有効期限内（証書発行日から6か月以内）のものをご送付ください。
- ・上記手数料には、「本人限定受取郵便（特例型）」または「簡易書留」の諸費用および消費税が含まれています。
- ・上記手数料は、「登録情報がない」場合であっても返却いたしませんので、ご了承ください。
- ・旧氏名等の開示を同時に受けられる場合、追加の費用は不要です。

(4) 開示報告書の郵送

- ① 開示報告書は、原則、「**本人限定受取郵便（特例型）**」で、本人の現住所に郵送します。ただし、本人の希望により、「**簡易書留**」での郵送も選択できます。「**簡易書留**」での郵送を希望される場合は申込書上部の郵送方法記載欄にマークを付してください。マークがない場合は原則どおり、より確実にご本人にお届けする本人限定受取郵便で送付します。
- ② 書類をお送りいただいてから登録情報開示報告書が到着するまで**1週間から10日ほど**かかります。
- ③ 郵便局での「保管期限切れ」等により、センターに返戻された開示報告書は、センターに返戻された日から、1か月後に廃棄されます。

- ④ 郵便局の保管期限を過ぎてしまったり、他の事情で登録情報開示報告書がセンターに返送されている場合、センターの上記「お問い合わせ窓口」にご連絡いただければ、上記センターの保管期間内に限り、再送いたします。なお、再送をご依頼される場合は別途再送代（実費の切手）が必要となりますので、予めご了承ください。ただし、切手のおつりは返却いたしませんのでご了承ください。
- ⑤ **速達**による送付を希望する場合は、郵送代金（**280円分の切手**）を同封し、開示申込書の備考欄に「**速達希望**」とご記入ください。ただし、切手のおつりは返却いたしませんのでご了承ください。
- ⑥ ②の期間を過ぎ、登録情報開示報告書が届かない場合は**日本郵便お客様相談センター（0120-23-28-86 携帯の場合：0570-546-666）**にお問い合わせいただくか、センターの上記「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。
- ⑦ 「**本人限定郵便（特例型）**」による郵送の場合の留意事項
- (i) 「本人限定受取郵便（特例型）」をご選択された場合およびどちらも選択されていない場合は、登録情報開示報告書がご本人のお手元に確実に届くよう、「本人限定受取郵便（特例型）」により郵送します。この場合、**本人以外の方（同居家族等）は受け取れないこと、本人確認資料の提示が必要であること**にご留意ください。
- (ii) 「本人限定受取郵便（特例型）」により郵送された郵便物を受け取るには、次の方法があります。
- ・郵便局から宛先に郵送された**到着通知書**および本人確認資料をご持参して受け取る方法
 - ・郵便局に配達希望日・時間帯を電話連絡してご自宅に配達を依頼する方法
- (iii) 「本人限定受取郵便（特例型）」により郵送された郵便物を受け取るためには、提示を求められた本人確認資料により、宛先の住所と本人確認資料の住所とが一致することの確認が行われます。
- (注) 「本人限定受取郵便（特例型）」により郵送された郵便物を受け取るために郵便局から求められる本人確認資料については到着通知書に記載されている郵便局にお尋ねください。
- (注) 詳細は、別添の「本人限定受取郵便（特例型）について」をご参照ください。
- (iv) 転居等により、現住所の記載がある本人確認資料がない場合は、受け取れない場合があります。
- ⑧ 「**簡易書留**」による郵送の場合の留意事項
- (i) 「簡易書留」をご選択された場合に限り、「簡易書留」により郵送します。
- (ii) 「簡易書留」で郵送する場合、**本人以外の方（同居家族等）も受け取ることが可能**となることをご了承ください（当センター専用封筒の表面には「**親展**」と記載します）。なお、本人自身が確実に受け取りたい場合は、⑦の本人限定受取郵便（特例型）をお勧めいたします。また、本人以外の方（同居家族等）が開封したことについては、当センターは一切責任を負いません。

本人限定受取郵便（特例型）と簡易書留の主な特徴

本人限定受取郵便（特例型）	簡易書留
○本人に確実に受け取ってもらうため、 ・本人以外（同居家族等）は受け取れません。 ・本人確認資料の提示が求められます。 ○到着通知書が先に届きます。	○本人以外（同居家族等）も受け取れます。 ・本人確認資料の提示は必要ありません。 ・不在の場合のみ、不在通知が届きます。

3. 申込書の送付先

〒100 - 0005 東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル
一般社団法人全国銀行協会
全国銀行個人信用情報センター

4. 開示情報

- (1) **登録情報開示申込書にご記入いただいた氏名・生年月日・住所で確認できた、当センターに登録されている情報のみを開示します。**
- (注) 官報の記載によっては、センターの官報情報として、通称名が登録されず、本名のみ登録されることがありますのでご注意ください。
- (2) 当センターでは、次の個人信用情報機関と提携して延滞等の一部の情報について相互交流を実施しておりますが、各個人信用情報機関に登録されている情報の開示は、それぞれの機関で受け付けておりません。各機関の概要、会員名、本人開示の手続等については、各機関のホームページに掲載されていますので、ご参照ください。

提携機関の名称	提携機関の概要	ホームページ	電話番号
(株)日本信用情報機構(JICC)	主に貸金業、クレジット事業、リース事業、保証事業、金融機関事業等の与信事業を営む企業を会員とする個人信用情報機関	http://www.jicc.co.jp/	0570-055-955 (ナビダイヤル)
(株)シー・アイ・シー(CIC)	主に割賦販売等のクレジット事業を営む企業を会員とする個人信用情報機関	http://www.cic.co.jp/	0570-666-414 (ナビダイヤル)

以上

本人限定受取郵便(特例型)について

「本人限定受取郵便(特例型)」を希望された場合およびどちらも選択されない場合は、「登録情報開示報告書」がご本人のお手元に確実に届くよう、本人限定受取郵便(特例型)を利用して郵送させていただきます。

1. 本人限定受取郵便(特例型)とは

本人限定受取郵便は、郵便物に記載された名宛人ご本人に限り、郵便物をお渡しする日本郵便株式会社のサービスです。

郵便局から**到着通知書**が名宛人に送付されますので、「登録情報開示報告書」を郵便局で受け取る方法と、郵便局に電話連絡してご自宅に配達を依頼する方法のいずれかを選択して、以下の手順によりお受け取りください。

- ・郵便局での受け取りを希望される場合には、名宛人ご本人が、日本郵便株式会社が指定する書類(①氏名、住所および生年月日の記載がある本人確認資料1種類、②到着通知書)をご持参のうえ、郵便局でお受け取りください。
- ・ご自宅へ配達を希望される場合には、**到着通知書**に記載されている郵便局へ電話でご希望の日・時間帯をご連絡ください。配達の場合でも、ご本人しか受け取ることはできません。日本郵便株式会社が指定する本人確認資料(①氏名、住所および生年月日の記載がある確認資料1種類)をご用意ください。

2. ご注意ください

- ① 本人限定受取郵便(特例型)では、封筒の表面に名宛人の電話番号の記載がある場合には、郵便到着時に郵便局から電話連絡をするサービスがありますが、当センターから郵送する際には、電話番号を記載しませんので、郵便局からの電話連絡はございません。郵便局から名宛人に送付されます到着通知書でご確認ください。
- ② 本人限定受取郵便では、名宛人の指定した代理人が受け取ることができますが、当センターでは、登録情報の開示は法定代理人を除きご本人のみに限らせていただいておりますので、代理人指定はできません。
- ③ 当センターでは郵便局の発送状況や保管状況等を確認することはできませんので、**到着通知書**が届かない場合は、**日本郵便お客様相談センター(0120-23-28-86 携帯の場合:0570-546-666)**にお問い合わせください。

3. 詳しくお知りになりたい方は

「本人限定受取郵便(特例型)」について詳しいことをお知りになりたい場合には、最寄りの郵便局にお問い合わせいただくか、日本郵便株式会社のホームページをご覧ください。

以 上

郵送開示申込み 必要書類確認リスト

郵送開示申込書等をセンター宛に郵送される前に、必要書類がすべて揃っているか以下のリストの□欄に✓を付けてご確認ください。

登録情報開示申込書

- 署名・押印欄には、署名または押印していますか。
- 開示報告書の送付方法の選択欄にチェックしていますか。
- 「現住所以外の住所等」欄にお調べされたい住所を記載しましたか。

本人確認資料

- 2種類の本人確認資料を用意していますか。
- 氏名・生年月日・現住所が記載されている本人確認資料ですか。
- 個人番号に関する「通知カード」は入っていませんか（使用不可）。
- 本人確認資料はすべて有効期限内または発行から3か月以内ですか。
※ 住民票・印鑑登録証明書・戸籍謄本(抄本)は、発行日から3か月以内(コピー不可)のものに限ります。

手数料:定額小為替証書 (1,000円)

- 金額が1,000円分の定額小為替証書(ゆうちょ銀行発行)ですか。
(旧氏名等の開示を同時に受けられる場合、追加の費用は不要です。)
- 発行日から6か月以内のものですか。
- 何か記入していませんか。

申込書送付先 (切り抜いて申込の宛名としてご使用ください。)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル
一般社団法人全国銀行協会
全国銀行個人信用情報センター 行

(注) 住民票が複数枚にわたる場合にはホチキスを外さずにすべてお送りください。